



-秋の気配が感じられるようになりまして-

雨が多く蒸し暑かった9月から、ようやく朝晩が冷え込み、秋の気配を感じるようになりまして。10月5日(水)・6日(木)に予定していた修学旅行は、台風18号の接近により、やむなく12月に延期することになりましたが、4年生の北木島体験学習、1～3年生のバス旅行、5年生の海の学習、また、2・3・4年生の社会科見学、日々の学習等々、子どもたちは目標を持って頑張ってきています。

子どもたちの頑張る様子につきましては、神内小学校のホームページへ新着情報として写真と一緒にその都度掲載しておりますのでそちらをご覧くださいと思います。



10月11日小林市長様もあいさつ運動に参加してくださいました。「神内の子はよくあいさつができるな。」とほめてもらいました。

全国学力・学習状況調査結果及び今後の対応策

4月19日(火)に6年生を対象として行われた全国学力・学習状況調査の結果が届きましたので、その概要と主な今後の対応策についてお知らせします。

◎国語 A(知識)・・・県平均とほぼ同じ。

国語 B(活用)・・・県平均・全国平均より高い。

算数 A(知識)・・・県平均・全国平均より高い。

算数 B(活用)・・・県平均・全国平均より高い。

◎国語は、漢字の読み書きや物語文の読解力、文章を要約する力は高い正答率だった。しかし、目的や意図に依じての情報収集力や表現力、またローマ字について課題が見られた。

◎算数は、平均すると4領域全てにおいて良い結果だった。しかし、小数を含めた数の大小関係や乗法・除法の式の意味の理解において課題が見られた。

◎学習状況

- ・早寝・早起き・朝ご飯等の生活リズムが整っている児童が多い。
- ・学校生活が楽しく過ごせている児童が多い。また、友達との関わりを楽しむ児童も多い。
- ・国語や算数の勉強は大切だし、好きと思っている児童が多い。
- ・授業では話し合いや問題解決学習ができていると思っている児童が多い。
- ・メディア視聴やゲームの時間については、国や県に比べて少ない児童が多く、比較的規則正しくそれらと付き合っているといえる。
- ・家庭学習は、普段(月曜～金曜)は、1時間～1時間30分取り組んでいる児童が多く、土曜・日曜等、学校が休みの日は、1時間より少ない児童が多い。
- ・『自分にはよいところがあると思いますか』という質問に対する回答が、国や県に比べて少し低い。

◎今後の対応策

- ・授業において、個に応じた支援を念頭に置き、視覚資料や具体物を用いたり、分かりやすい発問をしたり、ペア・グループ学習を取り入れたりといった工夫をして、児童が『分かる・できる』喜びを実感する授業づくりを行う。
- ・朝の学習のさらなる充実を図る。
- ・家庭学習の内容を工夫し、児童が進んで家庭学習に取り組むことができるようにする。また、保護者にも懇談等を通して『家庭学習の手引き』を参考にした協力をお願いをする。
- ・児童一人一人の活躍している場をとらえて賞揚し、自己肯定感が高まるようにする。

